



《 教育と学費を考える集い 》

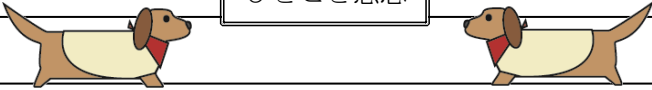
毎年、恒例となっている「2018 年度 教育と学費を考える集い」が 2 月 16 日（土）11:30 より大会議室にて開催されました。この集いは保護者と学校が子ども達の教育や学費のことについて共に考え、よりよい学校づくりのために話し合う貴重な機会となっています。今年度は教職員 6 名、保護者 39 名 計 45 名の参加がありました。



集い開始の挨拶では、堀江代表校長より「保護者の皆様からは、様々な視点から意見をいただき、さらなる改善に努めていきたい。」とお話いただきました。また、学校より事前に配布された「立命館中学校・高等学校 2018 年度 教育の現状と課題」に基づいて中学ならびに高校の様子、学校としての方向性、財政と学費についても説明をいただきました。事前に行ったアンケート結果の報告と皆様からの意見が比較的多かった「授業・学力について」「進学について」「保護者との連携について」などの質問について先生方から回答をいただき、参加の保護者からの個別の質問にも答えていただき、有意義な意見交換ができました。今回保護者の皆様からは、たいへん多い 502 通のご回答をいただきました。また、アンケートに記述いただいた貴重な意見は、すべて代表校長宛に届けています。



ひとこと感想



- ・学校の現状や教育方針について詳しくご説明いただき、有意義でした。
- ・前向きな情報だけでなくネガティブな情報も共有し、子ども達に関わる課題を共に解決できるようにしてほしい。
- ・子どもの学校生活に保護者として期待と不安どちらもありますが、これからも先生方のサポートをお願いいたします。
- ・子どもが楽しく学んでいるのは、先生方が工夫して授業してくださっているからだわかりました。塾に行かなくてもいいように、将来やりたいことが見つけられるように学校で学んでほしいです。
- ・問題の一部は子どもが克服しなければならないこと、そして家庭のあり方（保護者の考え方）で克服できることがあると思いました。
- ・学費を考えるとありましたが、実際は今後の学習環境をどうするのか、保護者と学校とでコミュニケーションをとる場だったので、名称を含めてこの会がたくさんの保護者に参加していただけるよう改善してほしいし、続けてほしいです。



今回もよい機会となりました。今後も引き続き行いたいと思いますので、是非この場をご活用ください。アンケート結果などの報告を今年度の P T A 報告集「よりよき明日をめざして」に掲載いたしますのでご覧ください。

～ アンケートへのご協力ありがとうございました。 ～